

利用の流れ

●登録する

①「緊急サポートセンター埼玉」で検索。

ホームページ：<http://byoujihoiku.blog.shinobi.jp/>

②美里町をクリック。会則、サポート内容（利用の手引き）をお読みのうえ、入会申込フォームを入力し、送信してください。

③登録完了！

※インターネットを使わないかたは郵送、FAXで必要書類をお送りしますのでご連絡ください。
住民福祉健康課（☎76-5132）にも入会申込書があります。

●依頼する

利用希望日時が決まったら**緊急サポートセンター埼玉へ電話で連絡**

☎048-297-2903（受付時間：午前7時～午後8時 土日可 年末年始12/29～1/3休み）

緊急サポートセンター埼玉
ホームページ



利用時間と料金について

◎利用できる時間

午前5時～午後10時

◎利用料金

ファミリーサポート	1時間あたり	800円～900円
緊急サポート（病児・病後児）	1時間あたり	1,100円～1,200円
緊急サポート（病児・病後児以外）	1時間あたり	1,000円～1,100円

※美里町から1時間あたり300円～400円の利用料の補助があります。利用後に住民福祉健康課へ申請してください。

ご登録したかたに、**3時間無料**
お試し券プレゼント!!

登録、利用についての問合せ 緊急サポートセンター埼玉

運営団体 特定非営利活動法人 病児保育を作る会 ☎048-297-2903 FAX 050-3488-0147
Mail: byoujihoiku@boe.ocn.ne.jp（電話受付時間 午前7時～午後8時 年末年始休）

制度についての問合せ＝住民福祉健康課 ☎76-5132

町長コラム

99

交通事故防止④ 起こしやすい人

今日は交通事故を起こしやすい人の性格を見てみましょう。

①カッとして怒りっぽい

②せっかち

③自分勝手

④心配性

⑤いいかげん

⑥目立ちたがり屋

などの性格の人は、事故に結びつきやすいと言われています。運転中にこれらの傾向が現れないよう心がけてください。

また、飲酒や携帯電話、寝不足、疲労、焦り、不注意や考え事などもとっさの判断や見落としの原因になります。

信号の変わり目に強引に進入する車、無理矢理割り込む車、左右確認不足等の車に遭遇すると、「オイオイ、何だよ」とムツとしちやいますよね。

でも、「まあいいか」と切り替えられると良いみたいですよ。

身内や友達なら変えられても、見ず知らずの人や渋滞は、怒ったりイライラしても解決できませんよね。変えられないなら「まあいいか」が正解です。

ところで、怒りは第二次感情、心のコップが日頃の疲れや不安など（第一次感情）で一杯になりあふれた時に起こると言われています。心のコップを一杯にしない生活習慣と余裕を持った行動がなによりです。

運転は反射神経だけではなく判断や感情などの心が行います。ここで人や車が飛び出してきたら、無理をしたらという想像力を持ち、事故を起こさない、遭わない運転を心がけてください。

ファミリーサポートセンター・緊急サポートセンター

子育てしているお母さん、お父さん！ いつもお孫さんを見ているおばあさん、おじいさん！ 急に子どもを預かってほしい時、ちょっと息抜きしたい時、地域のサポート会員がお子さんのお世話やお預かりなど、育児のお手伝いをします。

※子育てのお手伝いをして欲しいかた（利用会員）とお手伝いをしたいかた（サポート会員）が会員となり、センターの仲介をとあして、会員同士が支え合う活動です。



★依頼の内容によってファミリーサポートセンター、緊急サポートセンターを使い分けます

予定が決まっている・元気なお子さんの預かり

ファミリーサポートセンター

- 保育所や幼稚園、小学校および学童保育所への送迎やその前後の預かり
- 保育所、学校などが休みの時の預かり
- 習い事などの送迎
- 保護者の求職活動中の預かり
- 保護者の通院やリフレッシュなどでの預かり
- そのほか、事前打ち合わせで決めた事

- ◎預かり場所：サポート会員宅、利用者宅、その他
- ◎預かり対象年齢：原則0歳～小学校6年生まで
- ◎預かり人数：複数可。サポート会員と相談の上決定します。※病児の預かりは1対1の援助のみとなります。
- ◎保険：NPO保険加入（賠償責任・傷害保険）

★ご利用には事前の登録が必要です

急を要する時・病気のお子さんの預かり

緊急サポートセンター

- 病児、病後児の預かり
- 保育所や幼稚園、小学校および学童保育所からの発熱などによる急な呼び出し時のお迎え、預かり
- お母さんが体調不良で保育が困難な時の預かり
- そのほか、急を要する子育てに関する困った時など